

100歳長寿祝状・祝金贈呈式



▲着物姿のヨシエさん

自分の育てた野菜をお裾分けしていたヨシエさん。これからも末永くお元気で過ごしてください。

3月24日、佐藤ヨシエさん（大砂川）が100歳のお誕生日を迎え、市から祝状と祝金が贈呈されました。長い人生のなか苦勞も多かったが、田や畑など農作業が大好きで、いつも

100歳長寿祝状・祝金贈呈式



▲次女夫婦、市川市長と

この日は次女夫婦がお祝いに駆けつけました。これからも末永くお元気で過ごしてください。

4月10日、木口キヨ子さん（大須郷）が100歳のお誕生日を迎え、市から祝状と祝金が贈呈されました。好き嫌がなくよく噛んで食べることが長寿の秘訣で、お花が大好きなキヨ

10年連続特A評価を獲得



▲アンドリーくんと記念撮影！

アンド・グリーンランド財団から贈られたものです。

このたび、象潟B&G海洋センターにアンドリーくん特大ぬいぐるみが寄贈されました。これは、同海洋センターが10年連続で特A評価を獲得したことを記念して、ブルーシー・

第40回町内・職場対抗バドミントン大会

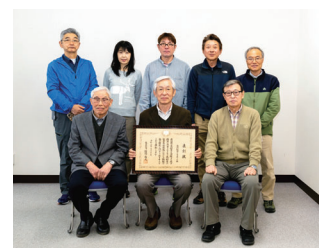
- ▶ 1部/①縁集会A/②TDK/③鳥の海A/▶ 2部/①となりのトトロ口/②にかほCSL/③縁集会B/③縁集会D

秋田県スポーツ少年団指導者表彰

青木崇洋 象潟剣道スポーツ少年団 指導歴22年

令和2年度「秋田県高齢者生きがい活動支援団体表彰」

自然観察ニカホの会



▲当会の皆さん

高齢者の居場所づくり



▲居心地のいい空間を創出

本事業は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう今後も定期的に行う予定です。

3月27日、高齢者の居場所づくりとして、金浦地域にある元気百歳館が開放されました。会場には高齢者をはじめ多くの市民が訪れ、友人や知人と談笑する姿が見られました。

サケの稚魚放流体験学習



▲旅立つ稚魚をお見送り

この体験学習で放流された稚魚は合計約4万匹。児童らは「大きくなって帰ってきてね」と願いを込め稚魚を優しく川に放流しました。

4月14日から16日にかけて、各小学校4回にわけて川袋川と奈曾川で、3年生児童を対象にサケの稚魚放流体験学習が行われました。

令和3年度スポーツ少年団入団式



▲団員証を受け取る英翔君

代表して平沢野球スポーツ少年団・榎岡英翔君が団員証を受け取り、新しい1年がスタートしました。

4月17日、象潟体育館で令和3年度スポーツ少年団入団式が行われました。新型コロナウイルス感染症により、2年ぶりに行われた入団式では、延べ62人の新入団員が参加。

金浦市



▲買い物客で賑わう市場

4月18日、金浦駅前通りを歩行者天国にして100年以上続く伝統の朝市「金浦市」が2年ぶりに行われました。肌寒いなかでの開催となりましたが、会場には果物や野菜、鮮魚などがずらりと並び、この日を楽しみにしていた買い物客も大勢訪れ活気に溢れた1日となりました。

希望がいっぱい 目を輝かせながら初登校

4月7日、市内4小学校で入学式が行われました。少し緊張した面持ちながらもこの日があるのを楽しみにしてきた新入生。式が始まり担任の先生から名前が呼ばれると新入生らは「はい」と立派に返事をし、小学校生活をスタートさせました。また、下校時にはピカピカのランドセルを背負い保護者と記念写真を撮る姿や「勉強も運動も頑張って給食もいっぱい食べて大きくなりたい」と、これから始まる小学校生活に胸を膨らます新入生の姿が見られました。

市内4小学校入学生数

▶平沢小学校	45人	▶金浦小学校	25人
▶院内小学校	15人	▶象潟小学校	64人



▲ワクワク、ドキドキの入学式。これから6年間素敵で楽しい思い出をたくさん作っていきます

新たに3人を委嘱 地域おこし協力隊委嘱状交付

4月5日、新たに3人の地域おこし協力隊に委嘱状が交付されました。東京都出身の笠間怜さんと中山功大さんは、ベンチャー企業の活動拠点となった「わくばにかほ（旧上浜小学校）」で、さまざまな活動を展開していきます。また、北秋田市出身の佐藤柚羽さんは、3人制プロバスケットボールチームの運営スタッフとして今後の活躍が期待されます。



▲左から笠間怜さん、中山功大さん、佐藤柚羽さん

市の抱える課題に立ち向かう 包括連携協定締結式

3月23日、本市と㈱J R東日本企画が整備したインキュベーション施設「わくばにかほ」（旧上浜小学校）で包括連携協定締結式が行われました。これは、両者が連携しながら地方創生・地域活性化の推進を目的として締結されたもので、今後、各々のノウハウを活かし、本市の課題解決のためにさまざまな取り組みを行っていきます。



▲協定書を取り交わす原口社長(写真右)と市川市長